

TPMチャレンジ賞 チェックリスト(2017年度審査用)

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

項目	チェックポイント
1	<p>目指す姿の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ① TPMの方針と目標(目指す姿)が明確になっており、各部門に展開され、全員に説明されている ② 方針と目標が、PQCDSMEで捉えられている ③ 活動状況が、活動板で全員にわかるような仕組みになっている ④ 活動は重複小集団により行われ、全員参加で展開されている ⑤ 方針と目標達成状況が、誰が見てもわかるようになっている
2	<p>個別改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生産を阻害する主なロスのベンチマーク(BM)が把握されている ② ロスの低減活動が全員にわかるようになっている ③ 把握された、主なロスが改善テーマに取り上げられている ④ 改善手法・手順がうまく活用され、改善レベルが向上している ⑤ ロスの低減にあたり、改善前と改善後の成果・効果が把握され、歯止めや水平展開がされている
3	<p>自主保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ステップ方式で活動を行っており、ステップごとに目標を設定している ② 職場全体・設備・治工具・材料などの整理・整頓ができており、目で見える管理の工夫がされている ③ エフ付け、エフ取りが活発に行われ、その進捗状況がわかる ④ 5Sや清掃・点検・給油・増締め等が行われ、維持活動が定着している ⑤ ステップごとの診断を行い、進捗が活動板にて、わかるようになっている
4	<p>教育訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育・訓練のニーズが明確にされている ② 仕事に必要な階層別・運転・保全・改善の効果的な教育体系とスキルが明確になっている ③ 社内・社外での教育・訓練の機会が多く与えられている ④ ワンポイントレッスン等が数多く作成され、教育用として活用されている ⑤ 多能工化および技術・技能伝承に向けた活動の状況が、活動板等でわかるようになっている
5	<p>安全・衛生と環境の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 安全衛生と環境管理に対するねらい、目標が具体的に明確になっている ② 安全カバーなどの安全対策、作業環境の改善が行われ、安全で働きやすい職場環境になっている ③ 過去のヒヤリ・ハット事例、労働災害、事故について、その原因が追求され再発防止対策がなされている ④ 廃水処理、大気汚染防止、騒音防止などの法的基準を満たし管理されている ⑤ 廃棄物の低減や資源リサイクルに取り組んでいる
6	<p>全体の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 故障件数、不良率、クレーム件数、納期、在庫、総合効率、生産性などの指標について、当初の目標(目指す姿)を達成している ② 休業災害、事故、公害はゼロを続けている ③ 提案の仕組みがあり、改善提案が活発に行われ、目標を達成している ④ 従業員の労働意欲やPM活動が定着し、職場の環境も改善されている ⑤ 今後の課題について、具体的な活動計画をもっている